2024年 4月 30日

2022年度 校友会 活動実績報告書

（ 硬式テニス ）部

顧問名（ 川添将史・吉田夕紅・渡辺雄一郎 ）

活動方針 ： 本部活動においては、一切の体罰・暴力を行いません。

挨拶、返事など礼儀正しいテニスプレーヤーの育成。

活動報告（上記の活動方針をもとに取り組んだ 1 年間の総括

昨年度に比べて、無断で長期欠席するような生徒が減った。2022 年度入学の部員は無断欠席が多かったが、コロナによる一時的な特徴だったのかもしれない。

部のルールを守り、欠席なく練習に参加する、まっとうな部活になった。しかし、挨拶など礼儀作法の部分では、元気よくできる部員もいれば、そうでない部員もいる。全部員に徹底することは難しいが、もう少し文化として根付かせたい。

向上心の高い部員の競技力が大きく向上した 1 年間であった。新 3 年女子（2024 年度）には私学大会個人戦で本選に出場した部員が 2 名出ており、新 3 年男子にもあと一歩で本選出場できる力を持った部員がいる。練習メニューを考えたり、自主的にクラブ活動外でも練習をしていたり、目標を持って精力的に活動していた。今後も向上心の高い部員が伸び伸びと活動できる環境を維持したい。

2023 年度から大学生の外部コーチによる指導ではなく、専任、常勤教諭 3 名体制による指導に切り替わり、顧問と部員とのトラブルは各段に減った。公式戦の実績も良くなっている。高校生の部活動指導は、技術的な指導だけではなく、年代に合わせた精神面の指導も必要であると改めて感じた1年間であった。本校の教員が部活動指導において、教師としての専門性を発揮し、外部コーチよりも質の高い指導を行っていることを、学校経営を担う方々には認知していただきたい。